

■ 迎撃ミサイルの発射時の騒音と噴煙は、住民の皆様の人体に影響を与えることはありません。

騒音

- SM-3は発射後急速に上昇します
- 発射後の音響は時間とともに急激に減少します
- **100デシベル**（電車が通過する高架下）を超える音響が発生する時間は**数秒程度**です。
- これはWHOの基準（許容可能な騒音の継続時間）にも合致するものです。

噴煙

- SM-3の噴煙は風や時間により拡散していきます。
- 拡散の程度をシミュレーションしたところ、**VLSから200m以上離れていれば、身体に影響がないことが分かりました。**
- **VLSの保安距離は約250m**であり、これを満足します。

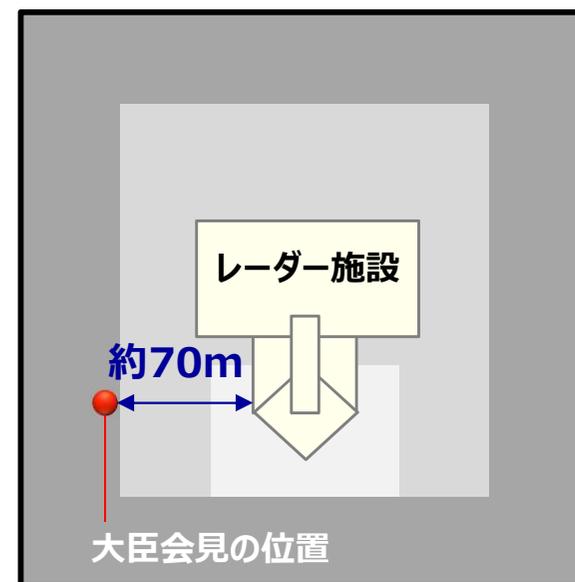


■ レーダー施設の稼働時の騒音は、施設近傍で会話ができるほどであり、問題はありません。

- ✓ 2019年1月、岩屋防衛大臣は、米国ハワイに所在するイージス・アショア施設を視察し、施設前で記者会見を行いました。このとき、レーダーは発動発電機を用いた稼働状態でした。
- ✓ 我が国のイージス・アショアは、商用電力の使用を基本としますので、騒音の心配はありません。なお、非常用として発動発電機を整備しますが、消音設備を整えた屋内に設置するため、この場合も騒音の心配はありません。



イージス・アショア施設前で会見を行う岩屋防衛大臣



イージス・アショア施設のイメージ（上から見た図）

1. 各種調査の結果

他の国有地の検討

■ 他の国有地の検討について

- 本検討は、各種調査の結果、配備候補地が不適となる場合に備え、防衛省・自衛隊所管外の国有地について、配備候補地となり得るものがあるか否かについて検討したものです。
- これまでに実施したシミュレーション分析の結果、イージス・アショアで我が国全域を防護するためには、①日本海側に配置すること、②「秋田県付近」と「山口県付近」に配置することが必要であると分かっています。
- この分析の過程においては、次の組合せを既に検討しており、秋田県付近と山口県付近以外は不適と判断しています。
 - A) 秋田県付近、北海道西南部付近、新潟県付近のうち一つ
 - B) 山口県付近、島根県東部付近、九州北部付近のうち一つ
- このため、本検討では、次に該当する国有地を対象としました。
 1. 青森県、秋田県、山形県
 2. 島根県西部、山口県

1. 他の国有地の検討

- 防衛省・自衛隊所管外の国有地について、配備候補地となり得るものがあるか、次の要領で検討しました。

① 国有地の抽出

以下の条件に該当する国有地を抽出

- 約 1 km²以上の土地面積が確保できる
- なるべく平坦な敷地を確保できる
- 日本海側に位置している

② 遮蔽に関する検討

周辺に、弾道ミサイルの探知・追尾の支障となるレーダーに対する遮蔽がないか

③ インフラに関する検討

電力・水道・道路等のインフラ環境が存在しているか

④ 国有地の機能・役割等に関する検討

以下の事項について配備可能かを検討

- 国有地の機能・役割
- 住宅地等からの距離が十分確保できているか
- その他配備に当たって問題はないか（津波の影響）

⑤ 配備可能か否かの結論

※防護範囲のシミュレーション分析結果を含む。

1. 他の国有地の検討：検討結果

■ 他の国有地の検討の結果、イージス・アショアの配備候補地となり得るような国有地ではないことが分かりました。

番号	所在地	不適とした理由				
		②遮蔽条件	③インフラ条件	④機能・役割等	④住宅地からの距離	④津波の影響
青森①	つがる市			×	×	×(影響有)
青森②	つがる市			×		×(影響有)
青森③	つがる市			×		×(影響有)
青森④	つがる市			×		×(影響有)
青森⑤	西津軽郡鰺ヶ沢町	×				
秋田⑥	能代市			×	×	×(影響大)
秋田⑦	由利本荘市			×	×	×(影響大)
秋田⑧	由利本荘市			×	×	×(影響大)
秋田⑨	にかほ市		×			
秋田⑩	にかほ市	×				
秋田⑪	由利本荘市	×				
秋田⑫	にかほ市	×				
秋田⑬	由利本荘市	×				
秋田⑭	男鹿市	×				
山形⑮	飽海郡遊佐町	×				
山形⑯	酒田市	×				
山形⑰	酒田市			×	×	×(影響大)
山形⑱	鶴岡市		×			
【参考】自衛隊施設						
青森⑲	弘前演習場	×				
秋田⑳	新屋演習場					

1. 他の国有地の検討：①国有地の抽出

- 約 1 km²以上の、なるべく平坦な敷地で、日本海側に位置している国有地を抽出した結果、18カ所が該当しました。

番号	所在地	名称等	面積	備考
青森①	つがる市	国有林 金木支402,410	1.22km ²	防風保安林
青森②	つがる市	国有林 金木支434,437	1.16km ²	防風保安林
青森③	つがる市	国有林 金木支442,443	2.00km ²	防風保安林
青森④	つがる市	国有林 金木支446,448	1.54km ²	防風保安林
青森⑤	西津軽郡鰺ヶ沢町	国有林 津軽2074-2077	3.53km ²	土砂流出防備保安林（一部）
秋田⑥	能代市	国有林 米代西部154,155	3.03km ²	飛砂防備保安林（風の松原）
秋田⑦	由利本荘市	国有林 由利57	1.33km ²	飛砂防備保安林
秋田⑧	由利本荘市	国有林 由利58	1.30km ²	飛砂防備保安林
秋田⑨	にかほ市	国有林 由利60,61	2.31km ²	水源涵養保安林
秋田⑩	にかほ市	国有林 由利64	2.29km ²	水源涵養保安林
秋田⑪	由利本荘市	国有林 由利1070-1072,1074	3.16km ²	水源涵養保安林
秋田⑫	にかほ市	国有林 由利67,68	2.41km ²	水源涵養保安林
秋田⑬	由利本荘市	国有林 由利1060,1061	3.21km ²	水源涵養保安林
秋田⑭	男鹿市	秋田国家石油備蓄基地	1.10km ²	1995年6月完成
山形⑮	飽海郡遊佐町	国有林 庄内1002-1003	1.93km ²	国定公園第3種
山形⑯	酒田市	国有林 庄内1024	1.23km ²	水源涵養保安林
山形⑰	酒田市	国有林 庄内1132-1135	2.91km ²	飛砂防備保安林
山形⑱	鶴岡市	国有林 庄内43,44	2.23km ²	水源涵養保安林
【参考】自衛隊施設				
青森⑲	中津軽郡	弘前演習場	4.3km ²	
秋田⑳	秋田市	新屋演習場	1.1km ²	配備候補地

1. 他の国有地の検討：①国有地の抽出

■ 青森県の抽出結果については、以下のとおりでした。



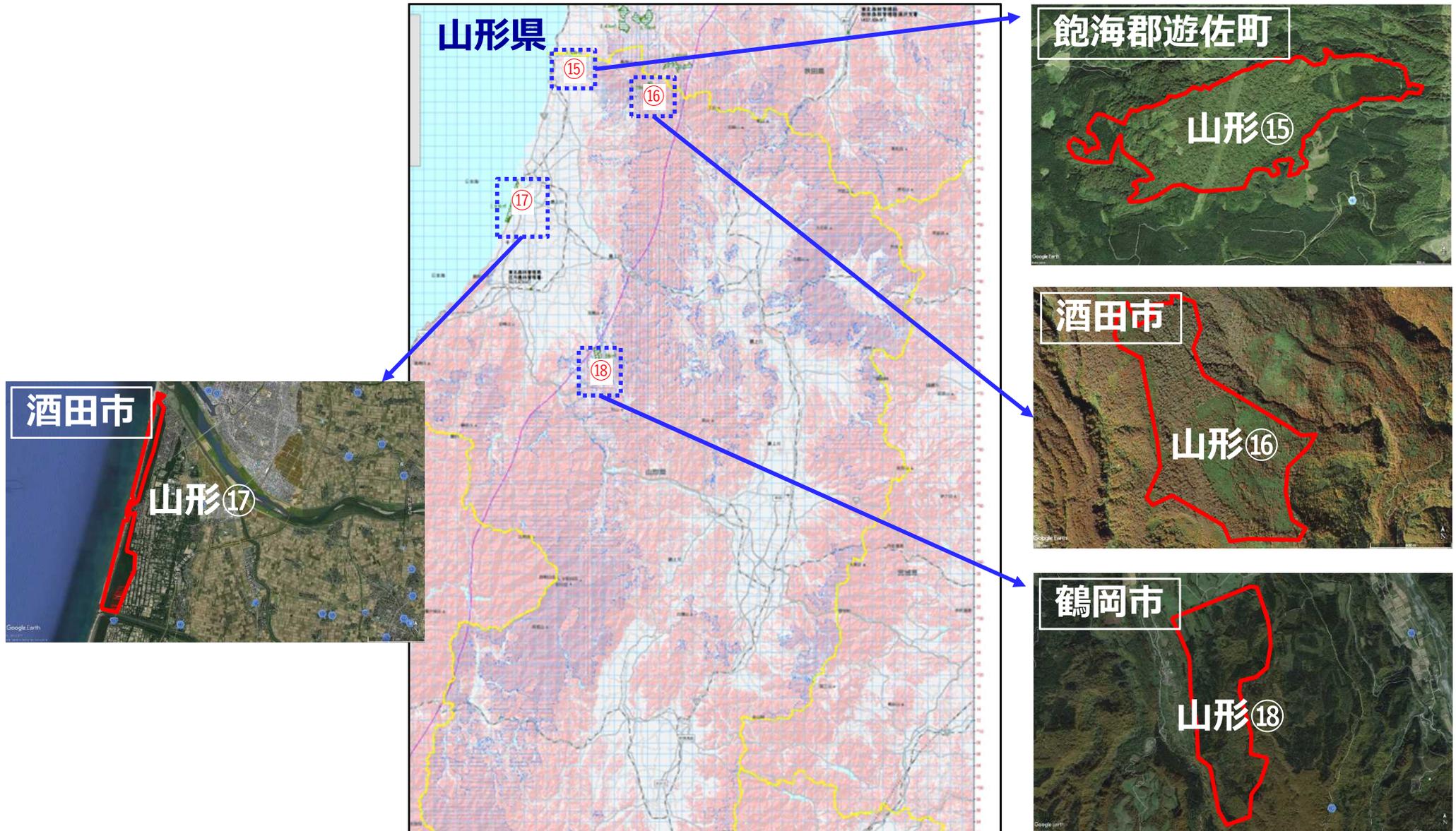
1. 他の国有地の検討：① 国有地の抽出

■ 秋田県内の抽出結果については、以下のとおりでした。



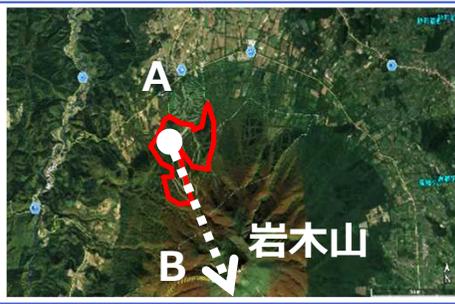
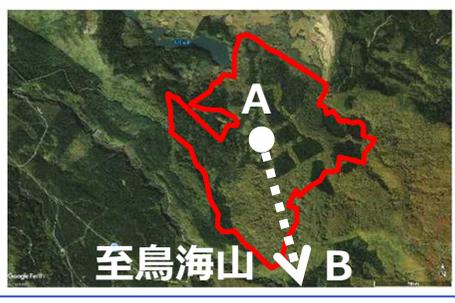
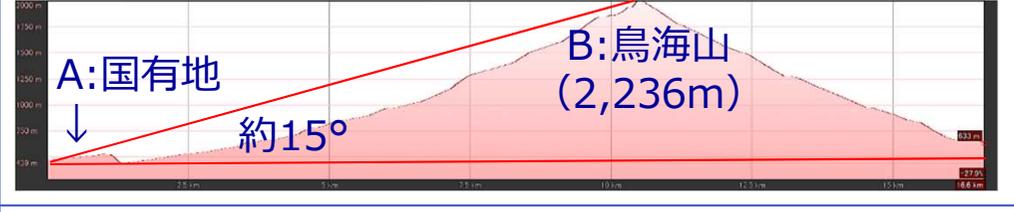
1. 他の国有地の検討：① 国有地の抽出

■ 山形県の抽出結果については、以下のとおりでした。

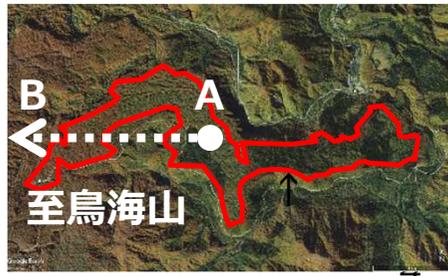
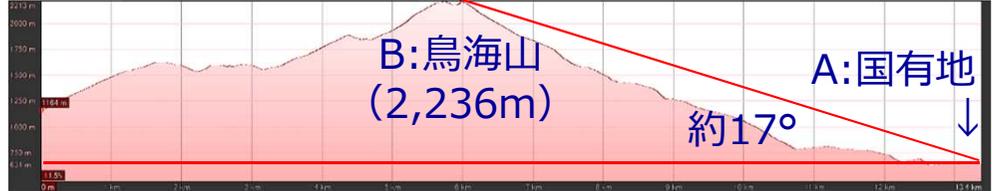
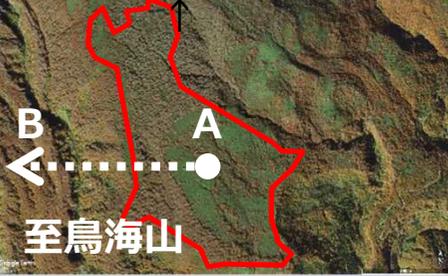
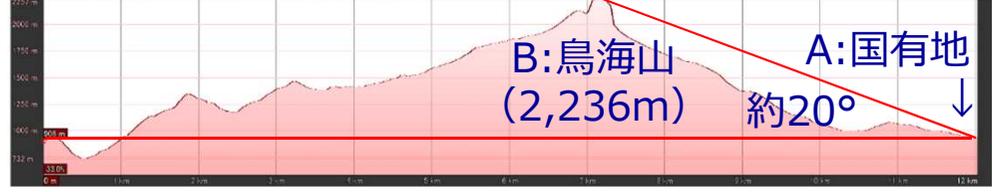


1. 他の国有地の検討：②遮蔽に関する検討

- 18カ所について、レーダーに対する遮蔽がないか調べました。
- ⇒ うち8カ所は、周囲に遮蔽があり不適であることが分かりました。

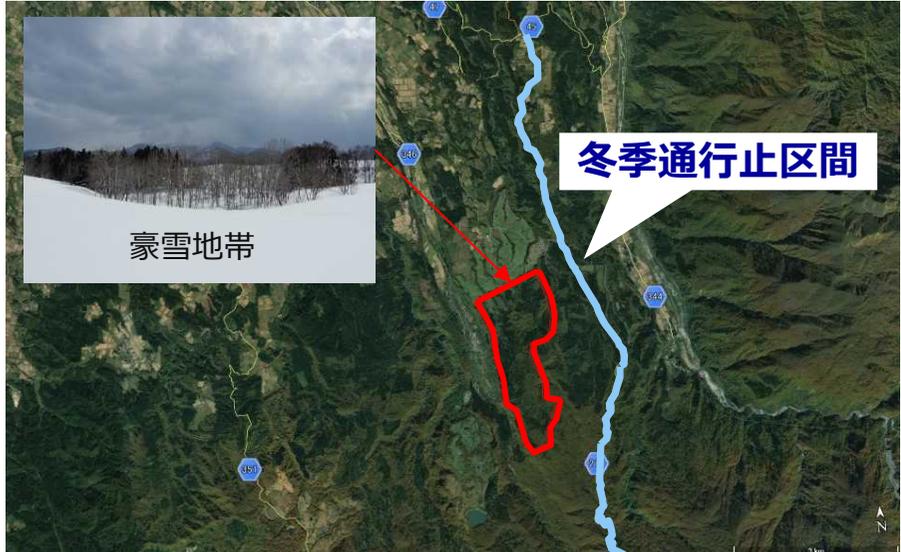
<p>青森⑤ 西津軽郡 鱒ヶ沢町</p>		<p>国有地の南側に遮蔽となる岩木山あり</p>  <p>A: 国有地 B: 岩木山 (1,625m) 約17°</p>	<p>不適</p>
<p>秋田⑩ にかほ市</p>		<p>国有地の南側に遮蔽となる鳥海山あり</p>  <p>A: 国有地 B: 鳥海山 (2,236m) 約15°</p>	<p>不適</p>
<p>秋田⑪ 由利本荘市</p>		<p>国有地の南側に遮蔽となる鳥海山あり</p>  <p>A: 国有地 B: 鳥海山 (2,236m) 約15°</p>	<p>不適</p>
<p>秋田⑫ にかほ市</p>		<p>国有地の南側に遮蔽となる鳥海山あり</p>  <p>A: 国有地 B: 鳥海山 (2,236m) 約15°</p>	<p>不適</p>

1. 他の国有地の検討：②遮蔽に関する検討

<p>秋田⑬ 由利本荘市</p>		<p>国有地の西側に遮蔽となる鳥海山あり</p> 	<p>不適</p>
<p>秋田⑭ 男鹿市</p>		<p>国有地の西側に遮蔽となる本山あり</p> 	<p>不適</p>
<p>山形⑮ 飽海郡 遊佐町</p>		<p>国有地の東側に遮蔽となる鳥海山あり</p> 	<p>不適</p>
<p>山形⑯ 酒田市</p>		<p>国有地の西側に遮蔽となる鳥海山あり</p> 	<p>不適</p>

1. 他の国有地の検討：③インフラに関する検討

■ 残る10カ所について現地確認等により調べたところ、うち2カ所が、電力・水道・道路等のインフラ面から、不適であることが分かりました。

<p>秋田⑨ にかほ市</p>	 <p>数か所のため池あり (水源涵養保安林)</p> <p>冬季通行止区間</p>	<ul style="list-style-type: none">•周辺に集落があるため、電気・水道の供給は可能。•県道312号線が、11月上旬～5月上旬まで冬季通行止 (5km) となる。•ため池は農業用水用。	<p>不適</p>
<p>山形⑱ 鶴岡市</p>	 <p>豪雪地帯</p> <p>冬季通行止区間</p>	<ul style="list-style-type: none">•近隣に牧場があるため、電気・水道の供給は可能。•県道211号線が、10月下旬～6月下旬まで冬季通行止 (17.9km) となる。	<p>不適</p>

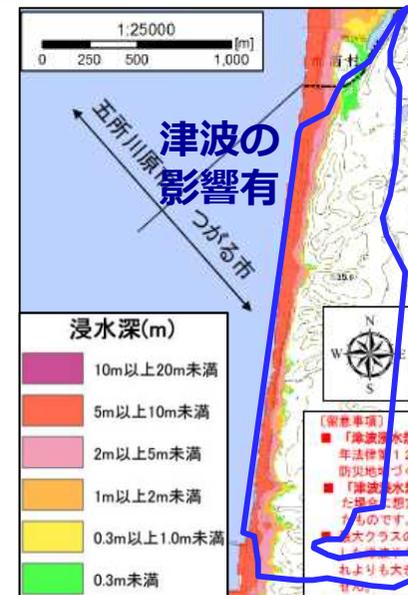
■ 残る8カ所について、①国有地の機能・役割、②住宅地等からの距離、③その他の懸念事項の有無を調べました。

⇒ 次のいずれかに該当することから、不適であることが分かりました。

- 防風保安林や飛砂防備保安林に指定されており、配備のためには大半を伐採する必要があるが、その場合、周辺地域に飛砂や強風による被害が発生すること。
- レーダー施設や垂直発射装置と住宅地等との間に十分な距離を確保できないこと。
- 当該国有地は津波による浸水が想定されていること。

1. 他の国有地の検討：④ 国有地の機能・役割等に関する検討

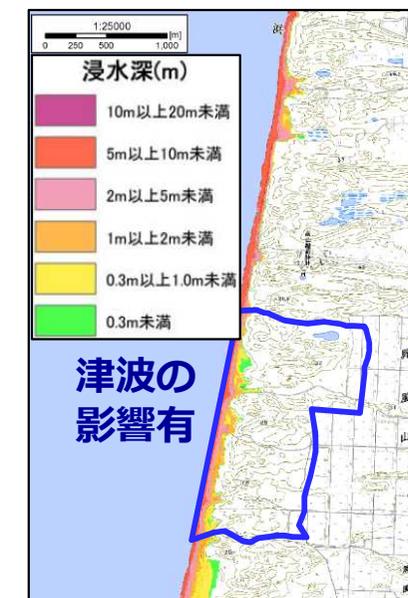
青森①
つがる市



※青森県HPより(津波浸水想定図)

不適

青森②
つがる市



※青森県HPより(津波浸水想定図)

不適